

北九州市立枝光台中学校

えだみつだい

校長 戸次 健治

【校訓】

「邂逅」「自律」「創造」

【学校教育目標】

「知・徳・体の調和のとれた心 豊かで、学校や地域
を愛し自主自立の精神に満ちた生徒の育成」

朝の登校の様子から



1月10日は、積雪のため休校となりました。それ以外の日も寒さが厳しい朝が続きました。毎朝の登校の様子では白い息を吐きながら登校する生徒も増えてきました。中にはポケットに手を入れて寒さをしのぐ生徒もいます。その中で、交通指導をしている私の前を通る際に多くの生徒が、ポケットから手を出して「おはようございます」と大きな声であいさつをして

くれます。大変寒い中ですが、わざわざ手を出して挨拶をする。あたりまえのことですが、それをさりげなく行うことができる生徒の姿に「さすがだな」と感じるとともに、朝から良い気持ちにさせてくれて「ありがとう」と思うこともあります。インフルエンザ等体調にも気をつけながらもこの冬を乗り越えていけたらと思っています。



入試に向けて

入試シーズンに入りました。入試制度が従来と変わったところもあり、本校も新しい制度に対応しているところです。勉強プラス人物、さらには部活動等の勉強以外の実績を重視する高校も年々増えてきました。入試の前に面接練習を行っていますが、練習の度に以下のことを思います。①志望理由がしっかりしているか、していないか。②中学校で充実した生活をおくっていたか、そうでないか。以上二点はやはり日頃から学校生活にきちんと取り組んでいればその人なりの答えが出てきますし、堂々と答えることができます。

本番の面接試験では、事前に準備していない問いがあるかもしれません。緊張もしています。そのような時に頼りになるのは自分しかいません。今までの自分の学校生活や様々な経験を振り返り胸を張って答えられればと思います。

来年、再来年受験をする一、二年生には遠い話とを感じるでしょうが、今皆さんが取り組んでいる勉強や部活動、生徒会活動等様々な経験がこうした時の力となります。毎日を大切に過ごして下さい。

学年のまとめ

3学期が始まったと思っていたら、一月ももうすぐ終わります。3学期は「アッ」という間に終わります。三年生は「高校0学期」と思い、卒業とその先のことを考えて日々過ごしてほしい。二年生は学校の柱としての自覚を、一年生はもうすぐ先輩になるという自覚をもって残りの時間を過ごしてほしいと思います。

